

# 佐賀県感染症発生動向調査速報

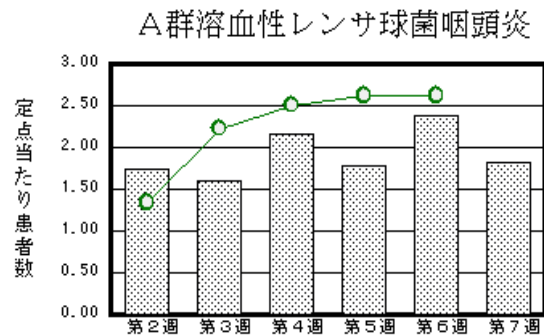
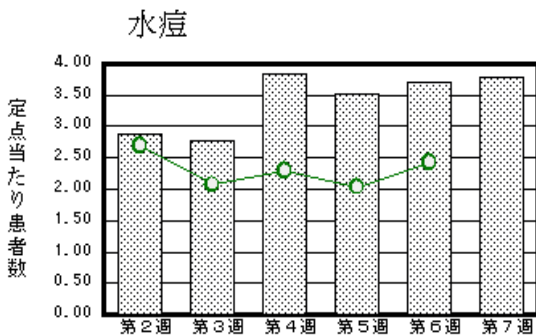
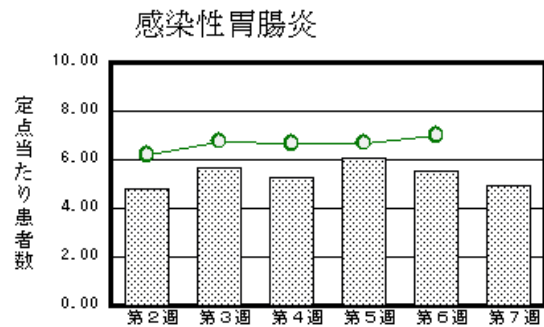
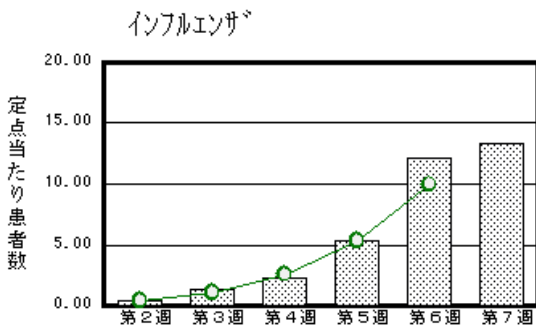
平成19年第7週 平成19年2月12日(月)～平成19年2月18日(日)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

## 注目疾患の動向

- 1 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ (619名) 感染性胃腸炎 (113名) 水痘 (87名)  
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (42名) 手足口病 (21名)
- 2 【インフルエンザ】患者報告数が増加しました (475名 519名)。唐津保健福祉事務所管内の小学校2校で、学校閉鎖と学年閉鎖がありました。その内1校の検体からインフルエンザウイルスAソ連型 (AH1)9件 (内1件はA香港型混合感染)が検出されました。また、2月9、14日に病原体定点より提供された検体からA香港型 (AH3)1件、B型2件が検出されました。日ごろから十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、うがい、手洗い等感染予防に努めましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。  
<http://www.kansen.pref.saga.jp/influenza/influenza.html>



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

## 全国版感染症週報 (IDWR) 2007年第5週号 (1月29日～2月4日) 要点

・ 発生動向総覧	< 第5週 > A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第2週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してもかなり多い / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	< インフルエンザ > 第5週の定点当たり報告数は5.31であり、前週2.58の2倍以上となった < 麻疹 > 2005年、2006年と報告が少ない状態が続いているが、2006年には地域的な流行がみられている
・ 病原体情報	インフルエンザウイルス2006/07シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス2006/07シーズン
・ 速報	2006年度第2期麻疹・風しんワクチン接種に関する全国調査 - 2006年10月1日現在中間評価 -
・ 海外感染症情報	エジプトでの鳥インフルエンザ流行状況 / トーゴで黄熱の流行 / チャドでポリオ患者発生 / ブルキナファソで髄膜炎菌感染症の流行 / ジャマイカでマラリアの流行
・ 感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

# 佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

今週の届出はありませんでした。

## 佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成19年第7週

平成19年2月12日 (月) ~ 平成19年2月18日 (日)

定点種別 (定点数)	管轄保健福祉 事務所 病名						計	前週	全国 (第6週)
		佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤			
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	127 9.77	52 10.40	176 25.14	58 11.60	106 11.78	519 13.31	475 12.18	47188 9.95
小児科 (23)	RSウイルス感 染症	3 0.38	2 0.67	2 0.50		3 0.60	10 0.43	7 0.30	2401 0.80
	咽頭結膜熱	2 0.25	7 2.33	4 1.00	2 0.67		15 0.65	7 0.30	1143 0.38
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	8 1.00	21 7.00	2 0.50	4 1.33	7 1.40	42 1.83	55 2.39	7890 2.62
	感染性胃腸炎	47 5.88	32 10.67	11 2.75	8 2.67	15 3.00	113 4.91	127 5.52	21114 7.02
	水痘	27 3.38	13 4.33	14 3.50	14 4.67	19 3.80	87 3.78	85 3.70	7318 2.43
	手足口病	5 0.63	2 0.67	5 1.25	4 1.33	5 1.00	21 0.91	42 1.83	1188 0.40
	伝染性紅斑		1 0.33	1 0.25			2 0.09	3 0.13	1838 0.61
	突発性発しん	3 0.38	5 1.67	5 1.25	3 1.00	3 0.60	19 0.83	22 0.96	1820 0.61
	百日咳							1 0.04	24 0.01
	風しん								11 0.00
	ヘルパンギーナ							2 0.09	102 0.03
	麻しん (成人 麻しんを除く)								18 0.01
	流行性耳下腺炎		3 1.00	2 0.50	2 0.67		7 0.30	5 0.22	1753 0.58
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								16 0.03
	流行性角結膜炎	1 0.50					1 0.25	1 0.25	383 0.61
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								10 0.02
	無菌性髄膜炎								7 0.02
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50		1 1.00			2 0.33	3 0.50	279 0.62
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								7 0.02
	成人麻しん								1 0.00

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成19年第7週 平成19年2月12日(月)~平成19年2月18日(日)

インフルエンザ 定点	インフル エンザ (高病原 性鳥イン フルエン ザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科 基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
0~5ヶ月	1	0~5ヶ月				1				1						0~5ヶ月								
6~11ヶ月	4	6~11ヶ月	4			4	6	2		10						6~11ヶ月								
1歳	16	1歳	6	4	1	13	12	1		8						1歳								
2歳	26	2歳		5	1	12	15	7	1							2歳								
3歳	26	3歳		2	3	8	16	4							2	3歳								
4歳	32	4歳		3	4	14	14	4							1	4歳								
5歳	39	5歳			8	11	12	3								5歳								
6歳	33	6歳		1	4	5	3								1	6歳								
7歳	52	7歳			10	7	5		1						2	7歳								
8歳	37	8歳			6	7	2									8歳								
9歳	43	9歳			1	5	1								1	9歳								
10歳~14歳	115	10歳~14歳			3	14	1									10歳~14歳					2			
15歳~19歳	31	15歳~19歳				3										15歳~19歳								
20歳~29歳	15	20歳以上			1	9										20歳~29歳		1						
30歳~39歳	23															30歳~39歳								
40歳~49歳	12															40歳~49歳								
50歳~59歳	8															50歳~59歳								
60歳~69歳	6															60歳~69歳								
70歳~79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計	519	合計	10	15	42	113	87	21	2	19					7	合計		1			2			
前期計	475	前期計	7	7	55	127	85	42	3	22	1		2		5	前期計		1			3			
当期間/前	1.09	当期間/前	1.43	2.14	0.76	0.89	1.02	0.5	0.67	0.86		***		***	1.4	当期間/前	***	1	***	***	0.67	***	***	
増減数	44	増減数	3	8	-13	-14	2	-21	-1	-3	-1		-2		2	増減数					-1			

\*\*\*は前期計が"0"のとき

